

黒じょかタイムズfromさつま



2016年11月25日 第11号
全日本民医連 第33回循環器懇話会in鹿児島
実行委員長 春田 弘昭

全国から206名の参加者、演題数は過去最高の107演題！
たくさんのご参加ありがとうございました。

11月11日(金)～12(土)の日程で「全日本民医連第33回循環器懇話会」が、鹿児島（ホテルウェルビューかごしま）で開催されました。

「民医連らしい心不全管理について改めて考える」をテーマに、記念講演やシンポジウム、熊本地震から学んだ事についての特別報告など盛りだくさんの内容で、全国から延べ206名が参加しました。また、分科会では107の演題が集まり、活発な論議が行われました。

最後は来年の開催地である大阪からの元気なアピールで大会を締めくくりました。

色々至らない点もございましたが、全国の皆様のご協力で成功裏に終える事が出来ました。本当にありがとうございました。

全日本民医連第33回循環器懇話会in鹿児島 実行委員一同

◆ 1日目

▶記念講演では、大石充教授（鹿児島大学大学院心臓血管・高血圧内科学）を講師に招き「変わりゆく循環器診療～鹿児島からのメッセージ～」をテーマにご講演いただき、鹿児島の循環器医療の現状や循環器医療充実のためのFiveshifts、チーム医療のコアは看護師、看護師を育てることが必要になってくることなどをお話しいただきました。

参加者の感想（抜粋）では、3年前に大阪から鹿児島に来られてから、大石先生は鹿児島特有の医療情勢を大変心配しておられ、鹿児島でカテーテル治療専門医の単位が取れなくなってしまうことをとくに危惧しておられました。そのため、学会に直接交渉し、鹿児島でカテーテル治療専門医が増えていけるよう、ご尽力していただいたことに、大変感謝しています。また、鹿児島から他施設共同試験結果を発信していこうという姿勢にも共感しました。

▶特別報告では、「熊本地震を経験して、何を学んだか」について、くわみず病院の光永隆丸副院長、川上和美総看護師長よりご報告いただきました。「テレビでは見えない事も、このような場で実際に知ること聞くことでどういう思いで仕事をしていたのかを知ることが出来た」などの感想が聞かれました。

▶シンポジウムでは、懇話会のテーマでもある民医連らしい心不全管理について、4名のシンポジストからそれぞれの事業所での特徴的な取り組みや困っていることを報告してもらい、実際の症例をもとに模擬カンファレンスを行いました。各職種の視点からの意見を聞くことが出来る良い機会となったなどの感想がありました。



大石充教授による記念講演
「変わりゆく循環器診療～鹿児島からのメッセージ～」



熊本からの特別報告「熊本地震を経験して、何を学んだか」
くわみず病院 光永隆丸副院長（左）、川上和美総看護師長（右）



シンポジウム「民医連らしい心不全管理について」

夕食交流会

▶夕食交流会では、鹿児島の郷土料理に舌鼓を打ち、全国各地から持ち寄った地酒を堪能しながら交流を深めました。また、熊本地震や鳥取地震への支援のお礼などの報告もありました。

▶余興では地元の小中学生による大滝稻妻太鼓や、ご当地ヒーローの薩摩剣士隼人によるショーが行われました。また、鹿児島に古くから伝わる酒席での遊びであるナンコ大会も行われ大いに盛り上がりました。



◆ 2日目

▶分科会は7つの会場で行われました。「どれも興味のある発表で参考になりました」「多職種による、さまざまな視点からアプローチされており大変勉強になりました」などの感想が聞かれました。

▶分科会優秀演題

第1分科会：「遠隔モニタリングにおけるペースメーカー管理の経験」

高城 孝平 氏（勤医協中央病院・臨床工学技士）

第2分科会：「症候性除脈性心房細動へのDDDペースメーカーとアブレーションの検討」

鈴木 健太郎 氏（松江生協病院・医師）

第3分科会：「ペースメーカー植え込み術後 運動時の反応は？～理学療法士が貢献できること～」

倉澤 康之 氏（長野中央病院・理学療法士）

第4分科会：「ECPR 社会復帰を目指して」

南 真吾 氏（耳原総合病院・臨床工学技士）

第5分科会：「患者の架け橋になるために～若年拡張型心筋症患者へのかかわりを通して～」

飯干 真代 氏（宮崎生協病院・看護師）

第6分科会：「塩化タリウムの検定日届けに伴う収集条件の検討」

城ヶ原 歩 氏（鹿児島生協病院・放射線技師）

第7分科会：「心筋梗塞後、重症心不全を合併した壮年期患者へのアプローチ」

中澤 晶子 氏（勤医協中央病院・看護師）



来年の開催地は大阪です！また大阪で元気にお会いしましょう！



大阪民医連・耳原総合病院のみなさまから
来年開催に向けてのアピール

【問い合わせ先】全日本民医連第33回循環器懇話会 in 鹿児島実行委員会
鹿児島県民主医療機関連合会事務局 担当/黒田・山王
Tel 099(266)1531 Email: junkanki33@kagoshima-min.jp